学びいっぱい・笑顔いっぱい・仲間いっぱい・元気いっぱい

ひろっこ

呉市立広小学校
令和2年8月7日
NO12　文責　校長　枝長真智子

1学期終了　がんばりました

本日８月７日（金），無事１学期を終えることができました。いつもなら夏休みも中盤にさしかかる頃ですが，今年は長期に渡る臨時休業があったため，今日まで登校日でした。前例のないことで少し心配もしましたが，子供達は学習や生活において頑張ることができました。保護者の皆様には，ご理解・ご協力をいただき，本当にありがとうございました。

終業式は，コロナや熱中症防止の対策のため，放送で行いました。２・４年の代表児童が，１学期に頑張ったことをしっかりと発表することができました。その後の校長講話では，学習や生活において頑張ったことや成長したところを「１学期 広小『きらり』」として紹介し，ほめました。この１学期の間，様々なことがあり，引き続き取り組むべき課題もありますが，広小学校の子供達の様々なよさをたくさん見つけたり，感じたりすることができました。いろいろな変化や制約等がある中で，子供達は本当によく頑張ったと思います。

終業式で校歌斉唱

また，教職員にも子供達が頑張ったことや成長したところについてアンケートをとったところ，ひろっこの頑張りや成長（きらり）をたくさん挙げてくれました。担任の先生にはそれぞれのクラスで伝えてもらいましたが，専科や講師などが全体を見て感じたことは，その一部を下に載せています。これらのひろっこのよさをこれからもさらに伸ばしていってほしいです。

いよいよ明日から，夏休みが始まります。例年とは違い短期間ですが，充実した夏休みになるよう，家庭でもご指導・ご協力をお願いします。とくに，呉市でもコロナ感染症が発生していますので，子供の健康保持やコロナウィルス感染防止に留意し，家庭においてもご協力をお願いします。

1学期　広小「きらり」(一部抜粋)

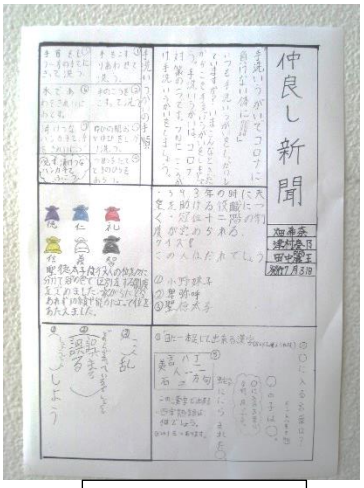
〇コロナウィルスの影響でいろいろと環境や生活リズムに変化はあったにもかかわらず，気を張ってがんばっていた。
〇いろいろな制限がある中で，「がんばらなければ。」という気持ちが授業を通して伝わってきた。
〇休憩終了のチャイムが鳴る前に教室に帰っている。
〇全体的に着ベル（ベルが鳴る時に着席している）がよくなっている。
〇スマイルタイムで、時間いっぱい粘り強く取り組んでいる児童が多い。
〇学校が始まった時より，給食返却時に「ごちそうさま」「おいしかったです」という児童が増えた。
〇給食の配膳にいくと，「ありがとうございました。」という言葉とともにお辞儀をする姿が見られる。また，どの学級に行っても教えたりものを拾ったりすると，「ありがとうございます。」という児童が増えた。
〇立ち止まって，目を見てあいさつをすることができる児童がいる。
〇全体的に，掃除をまじめにしている児童が増えた。

（裏面もあります。）

最高学年として（6年生）

今年度は様々な行事の中止や活動の制限により，６年生にとっては，最高学年としてリーダーシップを発揮したり，達成感を感じたりする機会がなくなっています。しかし，６年生は，７月にそれぞれの委員会で，このコロナ渦の中でできる活動を考え，委員会活動開始に向け，計画を立てました。そして，実際にいくつかの委員会は活動しています。多くの制約の条件がある中で，それぞれ工夫し頑張ってくれようとしている６年生は，頼もしいです。

２学期からは，５年生の委員会活動も開始する予定です。高学年が中心となり，よりよい学校生活ができるよう，６生が５年生をリードして委員会活動を進めてくれると期待しています。



新聞委員会

【コロナ感染症対策について】

「新しい生活様式」の継続・定着のため，家庭でも次のことをお願いします。

〇自分の健康状態を知るために検温し，体調が悪い場合は，家で過ごす。

※検温については，お手数をおかけますが，体調管理のため，ご協力をお願いします。

【夏休み明けの下校時刻について】

臨時バスの確保が難しい状態になっています。夏休み明けの授業日は，給食がないため，当初は全学年一斉に下校する予定でしたが，１～３下学年の下校時刻を早め，２便に分けなければならなくなりました。また，授業時間の確保も必要なため，夏休み明けからの授業日は，大休憩の短縮と始業時刻の繰り上げをします。ご理解・ご協力をお願いします。

８／２０（木）～８／３１（月）の登校時刻　　８：１０